

広 報

# みなみふらのの

# 4

2016. APRIL No.721



金山小学校最後の卒業式（3月19日）

# 金山小学校・下金山小学校閉校式・惜別会

## 地域と共に歩んだ歴史に幕

南富良野町立下金山小学校閉校式



町内小学校の児童数減少が加速している中で、教育基本法の改正により教育環境の見直し、学校施設の耐震化など、新たな小学校教育における課題、児童の望ましい教育環境の確保と教育効果向上の必要性から、平成27年度をもって両校を閉校し、この4月から新たに「南富良野西小学校」が開校することに伴い、下金山・金山小学校で閉校式が挙行され、開校以来、多くの卒業生を送り、地域とともに歩み続けてきた100年を超える長い歴史に幕を降ろしました。

・下金山小学校閉校式・惜別会

2月27日(206名出席)  
金山小学校閉校式・惜別会  
3月5日(210名出席)  
それぞれの閉校式には、在校生や地域の方々をはじめ、旧教職員や大勢の同窓生の皆さんが出席され、主催者として池部町長が「今年度をもって閉校となることは寂しい限りです。今日まで小学校の発展に尽くされた皆様に感謝を申し上げます。」と式辞を述べ、校長が惜別の辞を、来賓として小野寺一郎北海道教育庁上川教育局長並びに伊藤健町議会議長からあいさつをいただきました。

この後、校旗が各校長か

ら池部町長に引き渡され、児童がお別れの言葉を述べ、出席者全員で校歌を斉唱して閉会しました。  
また、閉校式に引き続き、それぞれの地域では、閉校事業協賛会等による惜別会が催され、町内のみならず道内外からも大勢の同窓生や旧職員の方々が出席し、思い出を語り合いながら学び舎との別れを惜しんでいました。

### 下金山小学校

明治39年に埼玉県からの入植があり、その後年々移住する者が増加するなか、明治41年に学齢児童が十数名に達し

たことから、初代教育所教師だった荒木助太郎氏のもと、金山教育所として開校し、大正2年に有志の寄付により新校舎を建設し現在地に移転、下金山駅が開業したことから下金山の地名が使われるようになり、昭和22年に下金山小学校を校名として改称、昭和33年・34年の2年をかけて校舎を改築、最盛期には272人の児童が在籍し、大変な賑わいでした。下金山小の卒業生は1,526人を数え108年の歴史に幕を閉じました。下金山小学校創立は当時の厳しく困難な生活の中にあっても子どもへの教育に対する親

の願いと私財を投じて子弟の教育に尽力した先人の思いがあり、地域に根差した学校の原点でありました。

### 金山小学校

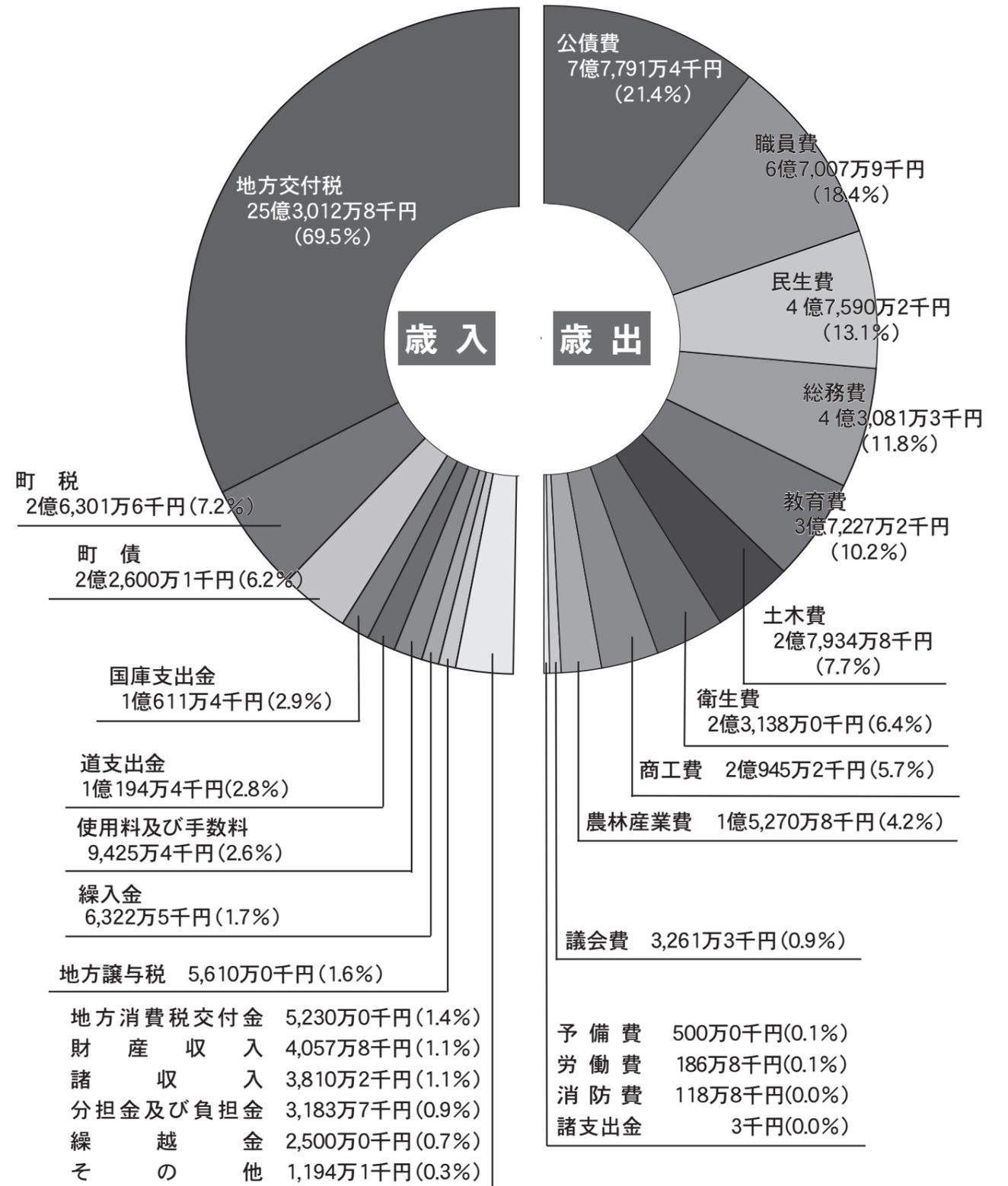
南富良野開基となった明治24年に砂金採取人が定住し、多くの砂金掘りたちが金山に入ってくる中で教育の始まりは、明治35年に児童数15名で、金山簡易教育所として開校し、明治41年には金山尋常小学校に、昭和16年には金山国民学校に改称され、戦後間もない昭和22年に金山小学校に改称、金山ダム建設や木工業で栄えた昭和34年には児童

数417人を数え、昭和45年には現在の場所に新校舎が完成、114年の歴史を刻んだ金山小学校から2,458人の卒業生を送り出しました。  
金山小学校は、地域住民の大きな期待の中で、明治・大正・昭和・平成と幾多の時代の変遷の中で、114年の長い歴史を過疎化が進む地域と共に歩み、地域挙げての運動会や行事などを通して子どもたちの豊かな心を培ってきました。



# 平成28年度 予算のあらまし

## 一般会計予算額 36億4,054万円



### 今年度のまちづくり予算の概要

平成28年度の一般会計予算額は36億4,054万円〔前年度より4億1,630万9千円(10.3%)の減少〕、5特別会計の合計は10億7,120万4千円〔前年度より2,147万5千円(2.0%)の減少〕となり、総額では前年度より4億3,778万4千円(8.5%)減少の47億1,174万4千円となりました。

一般会計が大幅に減少した理由は、金山・下金山小学校の統合学校改築に伴う地中熱利用設備設置事業が終了したこと、新年度が町長改選期にあたるため、政策的な大型事業を盛り込んでいない骨格予算編成となっていることによるものです。

特別会計においては、介護保険特別会計の介護サービス等給付費の増加、公共下水道事業特別会計では浄化センター外長寿命化計画策定事業の実施などにより増加した一方、国民健康保険事業特別会計での医療費の減少や後期高齢者医療事業特別会計における医療費等に係る北海道後期高齢者医療広域連合納付金の減少、簡易水道事業特別会計での配水管布設替事業が減少したことにより、前年度を下回る予算規模となっています。

### 一般会計の主な使いみち

#### 農業・林業関連 1億5,955万3千円

- ひ熊及び鹿捕獲奨励金
- 道営中山間地域総合整備事業負担金
- 串内草地牧場運営費負担金
- 町有林整備事業

#### 商業・観光関連 2億945万2千円

- 町融資利子補給金・保証料補給金
- かなやま湖「湖水まつり」開催費負担金
- 各観光施設運営費

#### 保健・医療関連 8,362万7千円

- 各種住民健診・予防接種事業
- 町医療対策協議会負担金
- 広域救急医療対策事業分担金
- すこやか子ども医療費助成費

#### 福祉関連 4億7,590万2千円

- 社会福祉協議会補助金
- 集落支援員設置事業
- 在宅福祉事業
- 保育所・子育て支援センター運営費
- 知的障害者更生施設からまつ園改築資金補給金

#### 教育関連 3億9,466万7千円

- 小・中学校スクールバス運行事業
- 高等学校生徒通学費助成金
- 学校給食センター運営費負担金
- 沖縄県本部町親善交流事業
- 各公民館・体育施設管理運営費

#### 生活安全関連 1億7,972万円

- 交通安全・防犯・防災関係対策費
- 消防運営費負担金

#### 生活環境関連 4億5,913万5千円

- 公営住宅維持管理経費
- マイホーム建設促進助成金
- 町道維持補修費
- 町道除排雪経費
- 合併処理浄化槽設置整備事業補助金
- ごみ処理事業
- 富良野衛生センター運営費負担金
- デマンドバス運行事業

#### 地域情報関連 4,040万3千円

- 広報紙制作費
- 情報通信基盤施設維持管理経費

#### 住民参画関連 3,851万円

- 自治会活動推進交付金
- まちづくり地域活性化交付金
- まちづくりプロジェクト委員会費
- 地域おこし協力隊導入事業

#### 行政運営関連 8億1,553万5千円

- 職員給与費
- 議会運営費
- 行政事務関連経費

#### その他 7億8,403万6千円

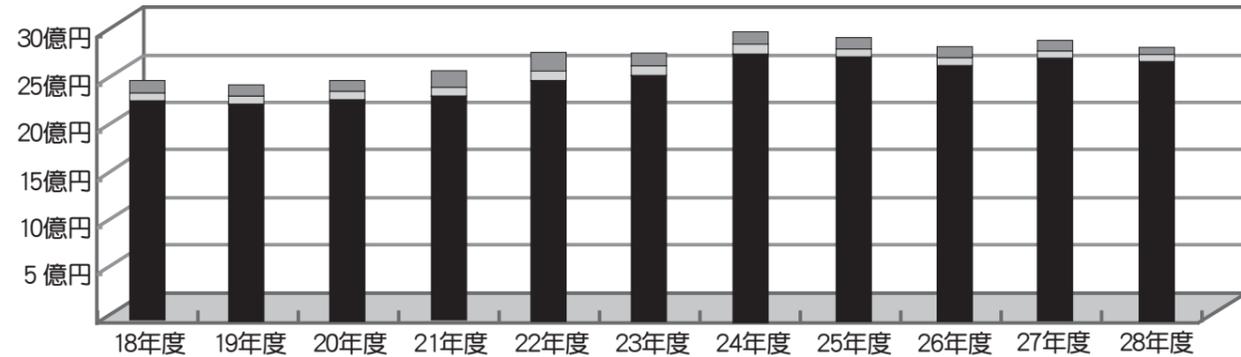
- イトウ保護調査研究事業
- 借入金の返済経費

## 地方交付税の推移

歳入予算の7割を占める地方交付税は、全国画一の算定方法で算出される「普通交付税」と各市町村の特殊事情や災害発生などにより額が算定される「特別交付税」とに区分して交付されています。また、平成13年度からは国の地方交付税財源の見直しにより、普通交付税の一部を都道府県や市町村が「臨時財政対策債」として借入れて財源を確保しています。

これら地方交付税は、平成16年度から18年度までの三位一体改革で大幅に減額されました。景気悪化による地方への配慮から平成21年度以降は増加に転じてきましたが、25年度以降は交付税制度の改正などにより再び減少に転じ、28年度も前年度を下回る見込で、町の厳しい財政運営に変わりはありません。

地方交付税と臨時財政対策債の推移



(単位：千円)

年 度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
普通交付税	2,021,620	2,015,663	2,021,754	2,046,556	2,169,019	2,243,837	2,504,282	2,498,947	2,327,714	2,464,878	2,420,000
特別交付税	107,804	111,163	114,609	118,195	124,802	127,499	129,506	129,073	132,079	110,493	110,128
臨時財政対策債	171,000	155,145	145,321	225,545	246,972	168,402	160,876	150,931	140,238	142,154	113,501
計	2,300,424	2,281,971	2,281,684	2,390,296	2,540,793	2,539,738	2,794,664	2,778,951	2,606,704	2,739,111	2,643,629

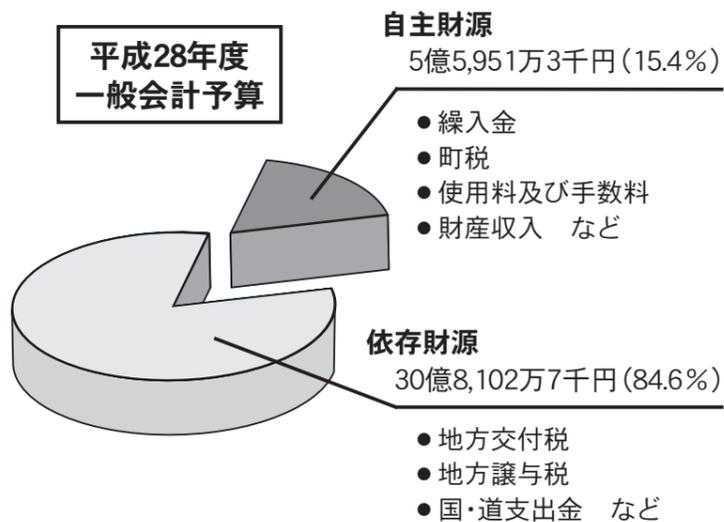
(注) 平成27年度までは実績額、28年度は予算額

## 依存型の財源構造

歳入のうち、町税や使用料・手数料などの自主財源の割合が低く、地方交付税や補助金など国や道から交付される財源に大きく依存しています。

このため、国や道の財政事情や制度改正などにより、町の財政運営が大きく影響を受けることになります。

28年度は地方交付税の減額が予想されることから、基金を取り崩した予算編成となります。

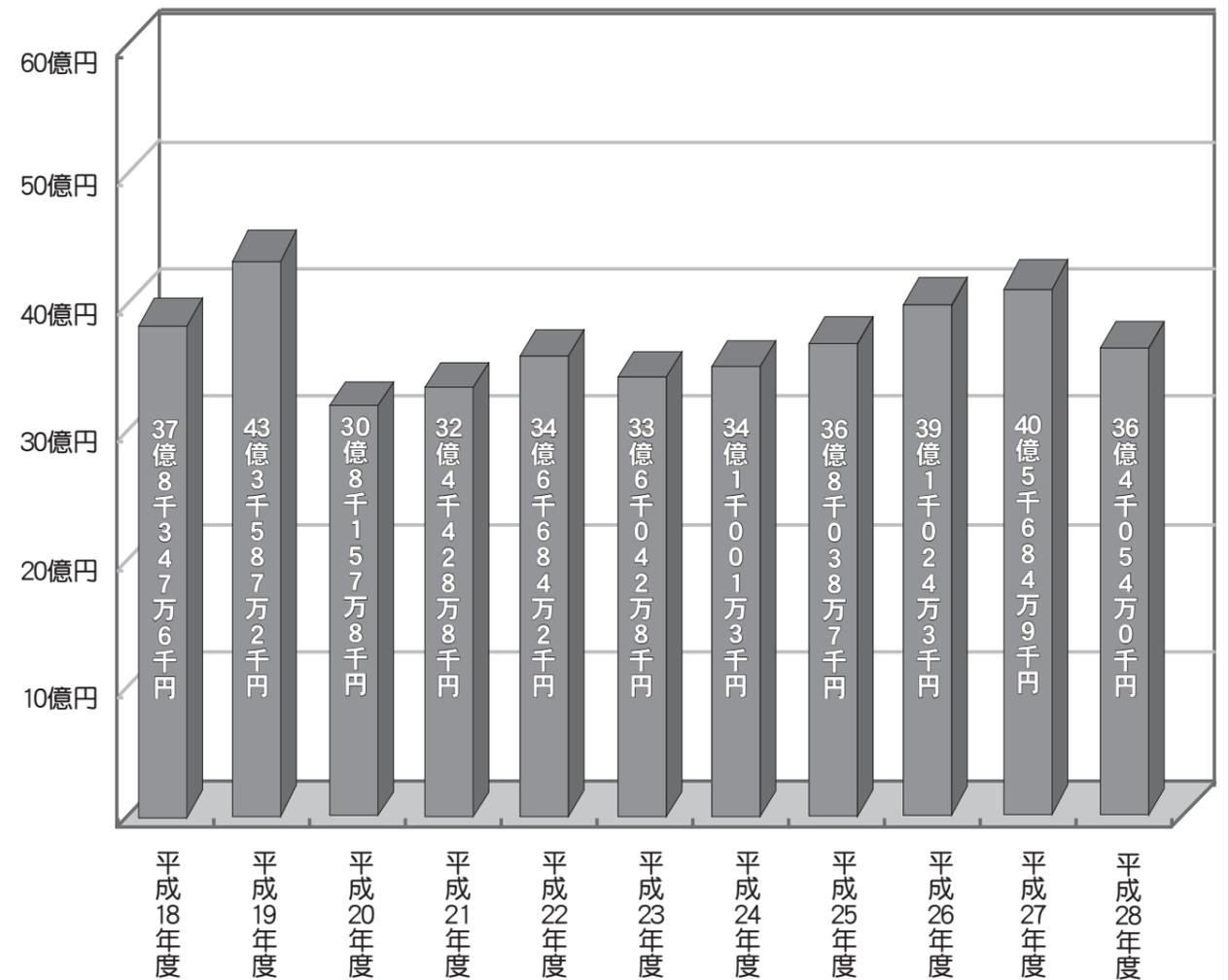


## 各会計の予算額(前年度対比)

# 6 会計総額 47億1,174万4千円

会 計 名	予 算 額	前年度からの増減額	増 減 率
一 般 会 計	36億4,054万0千円	△4億1,630万91千円	△10.3 %
特 別 会 計			
国民健康保険事業特別会計	3億9,362万4千円	△3,663万7千円	△8.5 %
後期高齢者医療事業特別会計	3,846万1千円	△163万5千円	△4.1 %
介護保険特別会計	2億8,026万9千円	1,469万0千円	5.5 %
簡易水道事業特別会計	2億3,195万4千円	△630万6千円	△2.6 %
公共下水道事業特別会計	1億2,689万6千円	841万3千円	7.1 %
全 会 計 の 総 額	47億1,174万4千円	△4億3,778万4千円	△8.5 %

## 年度別予算規模の推移(一般会計の当初予算額)



# 学び舎を巣立つ

# 各学校で卒業式

下金山小学校 第104回卒業証書授与式 卒業生 1名 (3月19日)



金山小学校 第105回卒業証書授与式 卒業生 1名 (3月19日)



3月1日の南富良野高等学校を皮切りに各学校の卒業式が行われました。父母や先生方が見守るなか、合わせて69名の児童・生徒に校長先生から卒業証書が授与されました。また、19日には下金山小学校・金山小学校最後の卒業式が行われ最後の卒業生として100年以上の歴史ある学び舎を後にしました。

南富良野高等学校 第64回卒業証書授与式 卒業生26名 (3月1日)



南富良野中学校 第11回卒業証書授与式 卒業生28名 (3月15日)



南富良野小学校 第2回卒業証書授与式 卒業生20名 (3月18日)



# 今年もイトウの保護区域が指定されました 町民や遊魚を楽しむ皆様の手で大切な資源「イトウ」を次代に残しましょう！！

「南富良野町イトウ保護管理条例」に基づき、南富良野町イトウ保護管理審議会（江戸 謙頭 委員長）が3月22日に開催され、イトウ保護区の指定などについて審議を行い、池部町長に意見書が提出されました。

町では、審議会の意見を踏まえて、採捕自粛を求めるイトウ保護区の設定について決定し、3月24日に告示しましたので、その内容についてお知らせします。

## 1. イトウの産卵期における保護区の指定

- ・保護の目的：イトウの産卵期による、イトウの保護管理を図る種の保存対策として産卵保護区を設定し採捕（※1）の自粛をお願いいたします。
- ・自粛の区域：南富良野町字落合の北落合橋より上流の空知川水系全域 【別図①の産卵保護区】
- ・自粛の期間：平成28年4月15日から平成28年6月15日まで
- ・自粛の対象種：全ての魚類

## 2. 越冬期間における越冬保護区の指定

- ・保護の目的：越冬期間における、イトウ個体の保護管理を図る種の保存対策として越冬保護区を設定し採捕（※1）の自粛をお願いいたします。
- ・自粛の区域：かなやま湖全域（但し、生息保護区の区域を除く）【別図②の越冬保護区】
- ・自粛の期間：平成28年12月15日から平成29年1月31日まで
- ・自粛の対象種：イトウ

## 3. 周年における生息保護区の指定

- ・保護の目的：イトウ個体の生息を周年で保護することおよび釣り場の安全を確保することを目的として生息保護区を設定し採捕（※1）の自粛をお願いいたします。
- ・自粛の区域：かなやま湖上を横断する、JR金山湖橋梁より上流直線距離で左岸50メートルの地点から右岸50メートルの地点を結んだ線から金山ダム堰堤に至る間で囲まれた区域。【別図③の生息保護区】
- ・自粛の期間：平成28年4月15日から周年
- ・自粛の対象種：全ての魚類

（※1）採捕とは、水生動物の生きている個体の捕獲および水生動物の生きている卵の採取をいいます。

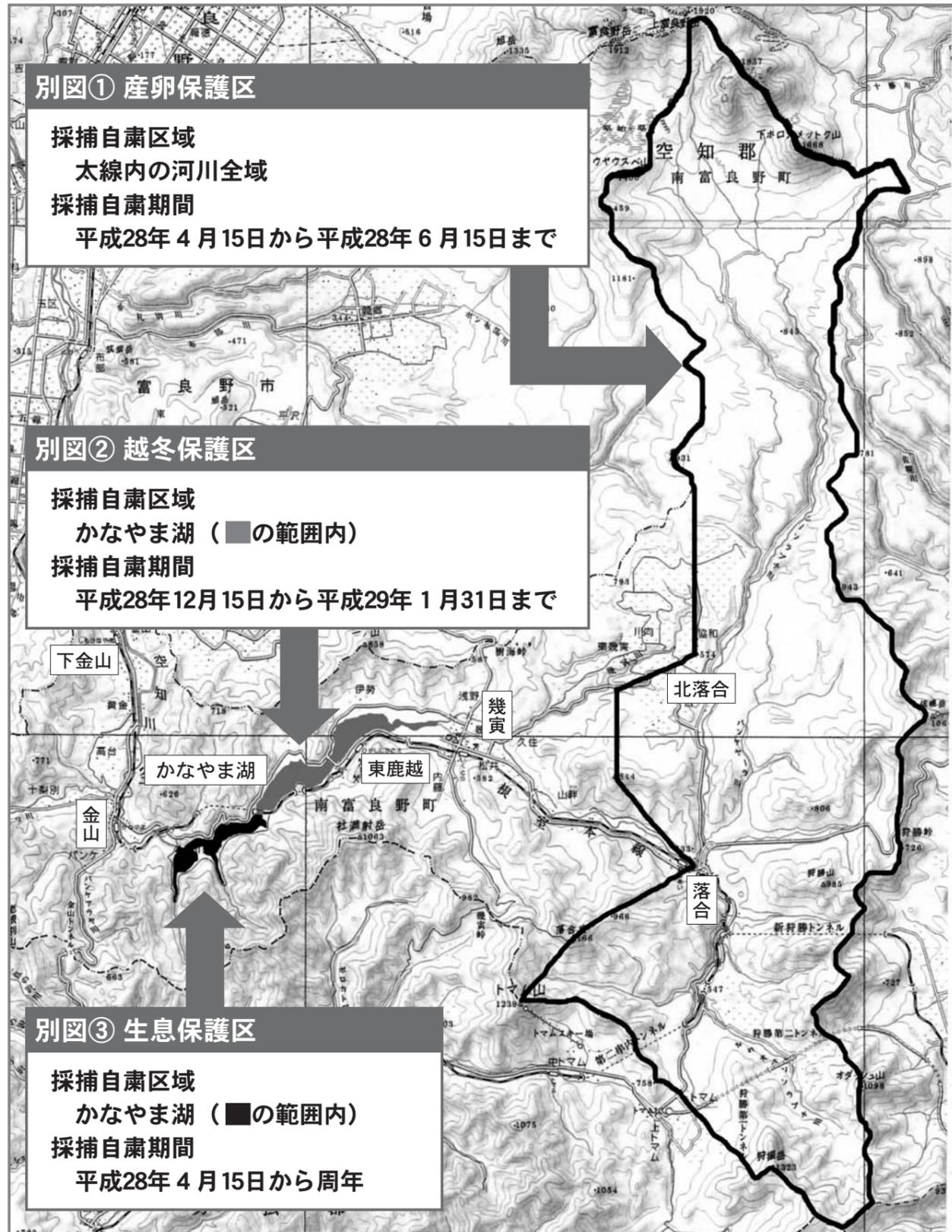
## 4. 特定移入動物の指定

- ・自粛要請する特定移入動物：  
イトウの資源を保護することを目的として、次の魚類を特定移入動物として指定しますので、下記の区域へ放つことの自粛をお願いいたします。  
ニジマス、サクラマス（ヤマベ）、サツキマス（アマゴ）、イトウ（南富良野地域以外から持ち込まれたイトウ）  
※上記の水生動物は卵を含み、生きているものに限る。
- ・自粛要請する期間：平成28年4月15日から周年
- ・自粛要請する区域：金山ダムより上流のかなやま湖および町内空知川水系全域（全ての支流・分流を含む）

※ 以下の生物は移植放流が禁止されています。

- ① 北海道内水面漁業調整規則による  
ブラウントラウト・カムルチー（雷魚）・カワマス
- ② 外来生物法  
ウチダザリガニ・ブルーギル・オオクチバス・コクチバスなど

**本町の大切な資源「イトウ」を次代に繋ぐため、皆様のご協力をお願いします。**



### 別図① 産卵保護区

採捕自粛区域  
太線内の河川全域  
採捕自粛期間  
平成28年4月15日から平成28年6月15日まで

### 別図② 越冬保護区

採捕自粛区域  
かなやま湖（■の範囲内）  
採捕自粛期間  
平成28年12月15日から平成29年1月31日まで

### 別図③ 生息保護区

採捕自粛区域  
かなやま湖（■の範囲内）  
採捕自粛期間  
平成28年4月15日から周年

### 「南富良野町イトウ保護管理条例」に関する問い合わせ先

南富良野町役場企画課企画振興係 電話：0167-52-2115 FAX：0167-52-2922  
Email：kikaku@town.minamifurano.lg.jp ※イトウ保護管理に関する事項は、町ホームページにも随時掲載し、お知らせします。http://www.town.minamifurano.hokkaido.jp

# しょうぼう広報 ほのお

## 119番通報について

119番通報は、火災が発生し消防車を呼んでほしいとき、交通事故により負傷者が発生し、その際に車内から出られず挟まれたとき並びにケガや病気により救急車を呼んでほしいときに使う緊急用の電話です。119番通報したときは通信員が質問しますのでそのとおり答えてください。下記に載せたのは119番通報する際の受け答えの参考として活用してください。

### 火事の場合

1. 「火事です」とはっきり伝える。
2. 発生場所（住所、番地並びに近くにある建物等）を伝える。
3. どこで何が燃えているのかを伝える。
4. 逃げ遅れた人がいるか、逃げ遅れが居れば何人かを伝える。
5. 自分（通報者）の名前と電話番号を伝える。

### 救急の場合

1. 「救急です」とはっきり伝える。
2. 発生場所（住所、番地並びに近くにある建物等）を伝える。
3. どのような事故かあるいはどのような病気の症状かを伝える。
4. 傷病者の人数、性別並びに年齢（年齢はわからなければおおよその見当で）を伝える。
5. 傷病者の意識や呼吸など容態を伝える。
6. 自分（通報者）の名前と電話番号を伝える。

119番は命を繋ぐ緊急電話です。そのため火事、救急又は救助の要請以外に利用するのはお控えください。緊急時以外で連絡する際は☎52-2119にご連絡下さい。また、下金山地区で救急車を呼ぶときは山部出張所より救急車が出動します。

#### ◎連絡先を間違えてしまい通報してしまったとき

間違えて119番にかけてしまったときは間違えたことを必ず伝えて下さい。電話を掛けている途中で間違えていることに気づき電話を切ってしまうケースがありますが、消防では間違いであると確信できるまで逆信によりベルを鳴らします。119番につながった電話は、掛けた方から電話が切れないようになっていますのでご注意ください。

#### ◎携帯電話を使って通報するとき

携帯電話で119番にかけると南富良野町内からはすべて富良野消防署に入ります。その後、電話は切れることなく南富良野支署へ転送されます。富良野消防署から南富良野支署に転送されるのに数秒ほど時間がかかりますが、そのままお待ちください。南富良野支署の通信員が対応したら要請内容をお伝えください。

## 平成28年富良野広域連合議会 第1回定例会報告

### 平成28年度予算総額 24億926万9千円

平成28年富良野広域連合議会第1回定例会が2月19日に開催され、連合長から行政執行方針が述べられたほか、補正予算案及び新年度予算案など3件の議案の審議が行われ、いずれも原案のとおり可決されました。

#### 【平成27年度一般会計補正予算】

歳入歳出それぞれ32,815千円を減額

##### 《歳入》

・市町村負担金	34,590千円減	
・使用料及び手数料（農業使用料ほか）	4,379千円増	※放牧料金収入の増など
・財産収入（乾草売払収入ほか）	349千円増	
・諸収入（学校給食費ほか）	2,953千円減	※児童・生徒数の減など

##### 《歳出》

・議会費（議会費）	1,452千円減	※職員人件費などの減
・総務費（総務管理費）	486千円減	※共済費・消耗品費などの減
・衛生費（清掃費）	2,649千円減	※燃料費などの減
・農林業費（農業費）	4,373千円減	※賃金・燃料費などの減
・消防費（消防本部費）	839千円減	※職員の給料・旅費・共済費の減など
（常備消防費）	7,244千円減	※職員の給料・手当、燃料費などの減
（非常備消防費）	4,564千円減	※団員の旅費、燃料費などの減
（消防施設費）	2,075千円減	※工事費執行残など
・教育費（保健体育費）	7,857千円減	※賃金・燃料費・賄材料費の減など
・公債費（公債費）	1,276千円減	※地方債償還利子の減

#### 【条例改正】

○火災予防条例の一部改正

省令の一部改正に合わせ、火気器具等と建築物との離隔距離の基準を改定するもの

#### 【平成28年度一般会計予算】

歳入歳出総額を2,409,269千円とする（前年度比73,307千円増）

#### 平成28年度富良野広域連合一般会計予算概要

（単位：千円）

歳入区分	歳入金額	前年度比	歳出区分	歳出金額	前年度比
分担金及び負担金	2,071,388	75,888	議会費	3,608	△1,096
使用料及び手数料	41,935	996	総務費	55,205	319
財産収入	3,020	△175	衛生費	243,234	37,805
寄附金	1	0	農林業費	78,259	4,500
繰越金	1	0	消防費	1,360,238	78,248
諸収入	242,422	11,396	教育費	426,105	△22,153
連合債	38,400	△12,900	公債費	239,620	△24,316
国庫支出金	12,102	△1,898	予備費	3,000	0
歳入合計	2,409,269	73,307	歳出合計	2,409,269	73,307

※「前年度比」は平成27年度当初予算額との比較

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

### 火文字「絆」に「INORI（祈り）」を込めて（3月13日）

南富良野スキー連盟やスキースポーツ少年団などで構成する「南ふらのスキー場活性化実行委員会」（高松昌弘実行委員長）が、東日本大震災から5年を迎え、さらに、4月に開校した南富良野西小学校の発展を祈願し、火文字「絆」と「INORI（祈り）」を国設南ふらのスキー場に灯し、犠牲者を追悼しました。火文字の大きさは縦約150m、横約70m、灯油を入れた缶約1000個をゲレンデに配置し、実行委員会関係者ら約70名が黙とうをささげた後、上から順次点火し大勢の方が見守る中、打ち上げられた花火と共に鮮やかに浮かび上がりました。



### 除雪ボランティアが活躍（2月19日）

陸上自衛隊上富良野駐屯地第131特科大隊（河野浩一郎大隊長）と同特科大隊南富良野町協力会（曾慶一介会長）が一人暮らしのお年寄りの住宅を訪問し軒下周辺の除雪を行いました。除雪ボランティアには自衛官30名のほか、同協力会から35名が参加し、落合・幾寅地区と金山・下金山地区の4班に分かれ、25戸を周りました。参加された皆さんは、窓が隠れるほどの軒下の雪を一生懸命除雪していました。



### スロープ付福祉車両を寄贈（2月26日）

福祉移送サービスに使用するスロープ付福祉車両が町社会福祉協議会（岩永廣一郎会長）へ寄贈されました。車両は、STV24時間テレビチャリティー委員会事務局から寄贈を受けたもので、定員数の多い車両を寄贈されたことにより、福祉移送サービスの円滑化と向上を図り、利用者が在宅福祉サービスを提供する場所等との送迎に利用されます。



## 地域おこし協力隊活動記⑦

町の振興や発展のため活動している地域おこし協力隊の様子を紹介します



#### 「冬に暮らす、冬と暮らす」

南富良野にきて9ヶ月。どうなるものかと心配していた冬場も、最近の日差しに春の装いを感じてホッとしています。

日々刻々の路面状態の変化にもある程度慣れ、雪への対処方法も少しずつ習得できました。覚悟はしていましたが、想像以上に雪ハネの負担は大きかったです。当初は雪をハネながら「朝早くから寒いのは絶対に御免だ」と思っていたのですが、暖かくなった時の雪の重さに絶えかねて「頼むからもっと寒くなってくれ」と、まるで心境が変化した次第です。

また晴れなら晴れで、そして雨なら雨で、色々厄介事が多いのを痛感しました。「北海道は好きだが別に雪は振らなくてもいいのに」と思っていた私にある時、知り合いの農家さんが一言「年々雪が少なくなるねえ～このままだと水が足りなくなるかも...」、前々から感じている事ですが常に気候と向き合って暮らしておられるのが印象的でした。

私が現在作業を担当している小果樹にも「低温要求時間」というものがあり、成長にあたっては必ず何日間かの低温を必要とします。寒さには寒さの、そして雪には雪の、風土に応じた必要性があるのだと改めて感じます。

私は長い間、フリーのシステムエンジニアとして働いてきましたが、セカンドライフは人間らしく（というよりは動物らしく？）過ごしたいと考え移住してきました。当初より「田舎でのんびり」などとは毛頭考えてはなかったのですが、仕事云々ではなく「ただ生きるだけ」「生活するだけ」でここまで厳しいものなのだと教えられました。本当はそれすらも楽しむ余裕を持って暮らすのが理想だと思いますが当面は出来そうにもありません。ならばせめてそういう環境を心で感じて受け止めながら過ごして行きたいと考えています。

それはさておき噂には聞いていましたが、雪解け後の道は穴だらけでポコポコですね。いつ、何時ごろに直すのだろうと思いつきながら巧みに避けて走っています。



雪に覆われた金山地区小果樹園



### 適切な人命救助に表彰（3月3日）

富良野広域連合消防本部は1月30日にかなやま湖で人命救助を行った、共に幾寅在住の小柴壘さんと丹羽健輔さんに富良野広域連合富良野消防署南富良野支署長から表彰状の伝達が行われました。

事故はかなやま湖でわかさぎ釣りをしていた若者がテント内で七輪による一酸化炭素中毒で倒れ、近くで釣りをしていた小柴さんと丹羽さんが救急車到着までの間、胸骨圧迫など迅速かつ適切な救急措置を行い、人命を救助しました。



### 地域へ感謝の気持ち（3月7日）

南富良野小6年生20人が、卒業を前に地域へ感謝の気持ちを伝えることを目的に幾寅駅の清掃ボランティアが行われました。

観光客が多く訪れる幾寅駅を、もっと多くの方々が訪れるようにと、駅舎の窓ふきや除雪、ゴミ拾いなどを行い、駅前には観光客を迎える「雪だるま」も作り、児童は小雪が舞う寒い中を心を込めて清掃などに取り組んでいました。



健康福祉センター みなくる  
 健康福祉課 ☎ 52-2211 FAX 39-7020  
 地域包括支援センター ☎ 39-7711  
 社会福祉協議会 ☎ 39-7711 FAX 52-3711

## 「障害者差別解消法」が4月1日から施行されます

全ての国民が障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目的として、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」が平成25年6月に制定、本年4月1日から施行されました。

### 障害者差別解消法とは？

この法律は、国・道・市町村などの行政機関や会社・お店などの民間事業者における障がいを理由とした差別をなくし、全ての人が障がいの有無にかかわらず、お互いに人格と個性を尊重しながら共に生きる社会をつくることを目的としています。

### 障がいを理由とした差別とは？

この法律により、国・道・市町村などの行政機関や、会社・お店などの民間事業者が、障がいのある人に対する「不当な差別的扱い」と「合理的配慮をしないこと」が禁止されます。

#### ◆不当な差別的扱い

正当な理由もなく障がいがあるというだけで、障がいのない人と違う扱いを受けることです。

例えば、障がいがあるというだけで施設やお店等を利用できないこと、車イスだからといってお店に入れなかったりすることは、障がいのない人と違う扱いを受けているので、「不当な差別的扱い」であると考えられます。

#### ◆合理的配慮をしないこと

障がいのある人が困っているときに、その人の障がいにあった必要な「工夫」や「やり方」を相手に伝え、それを相手にしてもらうことを合理的配慮といいます。

例えば、聴覚に障がいのある人に声だけで説明したり、視覚に障がいのある人に書類だけを渡したりすることは、障がいのある人に情報が伝わっておらず、「合理的配慮をしない」こととなります。

### 差別を解消するために

障がいを理由とする差別を解消することは、社会全体の責務です。  
 誰もが、いきいきと安心して暮らせるまち・社会をつくっていきましょう。

# 教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係  
☎52-2145

## お待ちしております！住民自主企画活動支援事業

皆さんの学びを応援します！

町民の皆さんが「いつでも」「どこでも」「だれでも」学習できる機会の充実を図ることを目的として、住民自らが企画実践される活動を支援します。

地域住民を対象に開催する講演会や演奏会、ワークショップ、学習会の運営など、企画段階からサポートしますので、お気軽にご相談ください。

子ども達の健全育成  
や親子のふれあいの  
場を充実させたい。

サークルや団体活動を  
充実させたい。

趣味や教養の充実を  
図るための教室や講  
演会を開きたい。

新しいサークルの発  
足に向けたきっかけ  
作りに講演会を開き  
たい。



こんなときは？

どのような構成で  
進めたら効率的だ  
ろうか？

課題や目的はわかっ  
ているけど、講師をど  
うしようか？

お気軽にご相談ください

この事業は、教育委員会との合同開催です。  
 アドバイスや準備など生涯学習係が企画者をサポートします。

助成の額 1事業3万円（町外から講師を招く場合は5万円）を限度とし、事業経費のうち講師などに支払う謝礼金の全部または一部を助成します。

事業対象期間 平成29年3月31日(金)までに行われる事業

申込期限 平成29年2月3日(金)まで

その他 詳しくは生涯学習係までお気軽にお問い合わせください。

### 平成27年度に実施された事業の一例

「紫外線硬化樹脂で作るアクセサリ（ワークショップ）」

参加者30名

ものづくりの楽しさを知ってもらう個人企画として、アクセサリ用金属フレームに金属パーツ・ビーズや押し花などを配置し、紫外線硬化樹脂液を流し込み、UVランプで硬化させた作品をストラップ・ネックレス・ブローチなどに加工するワークショップが開催され、当日は親子で参加する姿も多数見られ、また実施してほしいとの希望も多く出されました。



# 子育て支援センター「ぶっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

☎52-2315  
☎090-5985-4339

子育て支援センター

春！！新しい生活のスタート。新しい場所、新しいお友達や先生。泣いてしまう我が子を見て、胸が張り裂けそうになってしまう時もあるかもしれませんが、一日一回お子さんを「ぎゅう」と抱きしめ、親子で充電していけるといいですね。

## ☆1歳ぶっこクラブ☆

2月17日火曜日、この日は初めて参加された方やお父さんと参加してくれた親子などたくさんの参加があり、自己紹介を兼ねてお子さんの名前の由来などを聞かせて頂きました。親御さんのとても素敵な思いと願いが込められ、とても胸があつくなりました。そして、「ひな祭り」が近いということで親子で「ひな祭り製作」をして楽しみました。それぞれに個性のあるかわいい作品が出来上がりました♪



## ☆ぶっこクラブ☆

27年度のぶっこクラブの活動日も残り少なくなり、登録人数17名の親子でこの一年で出来ることがたくさん増えました。親子あそびの時にやっている「ガリバー」（お喋りをしないで座っている練習）では、じっと座っていられなかったお子さんも今では母親のひざの上や一人で正座をして座ってられるようになりました。身体を使うあそびもダイナミックになり、お母さんから離れてお友達や先生と楽しくあそび、心も身体も本当に大きく成長しました。

保育所入所のお友達・ぶっこクラブ継続のお友達、それぞれに別れてしまいましたが、スタッフ一同お子さんの成長をこれからも楽しみにしています。



## 保育所の元気な子どもたち

### 幾賓保育所

女の子のお祭り「ひなまつり会」をみんなで楽しく過ごしました。昔ながらの段飾りのお雛様のお話を興味深く聞き入る姿が見られ「雛祭りが終わったら、すぐお片付けしなければお嫁さんに…」のお話にお家に帰って話そうという声が聞こえていました。



### 金山保育所

3月3日にひなまつり会を行いました。桃の節句ということで、この日は保育所の女の子たちはウキウキ気分♪ お雛様の前で、すまし顔で記念写真を撮りました。



こんにちは  
**保健師**です！  
保健福祉課保健指導係  
☎52-2211

# 胃がんを知る



胃の状態を確認！

先月号の乳がん・子宮がんを引き続き、今回は胃がんについて説明します。胃がんになる原因など知ること、胃の状態を確認し、健康な生活を送りましょう。

## ☆胃の仕事☆

胃は食道に続く<sup>のう</sup>囊状の臓器で、ちょうど「みぞおち」に位置します。胃は以下の2つの仕事をしています。  
①消化…食べたものは、胃の中で強い酸（胃酸）と混ざり、食べものが吸収される小腸への準備をしています。  
②殺菌…胃の中には、食べものと一緒にウイルスや細菌が入ってきます。胃酸の働きによって、それらの増殖を抑えます。

胃酸は胃の粘膜を溶かすほどの力があります。しかし、胃酸が分泌されるときには、アルカリ性の胃粘液も分泌され胃粘膜が保護されるため、胃が溶けたりすることはありません。健康な胃では胃酸（酸性）と粘液（アルカリ性）のバランスが保たれています。このバランスが崩れると胃に何らかの異変が生じることがあります。

## ☆胃がんとは☆

胃がんとは、胃の粘膜が何らかの原因でがん細胞になり無秩序に増殖を繰り返すことで生じます。

## ☆胃の粘膜に影響する因子☆

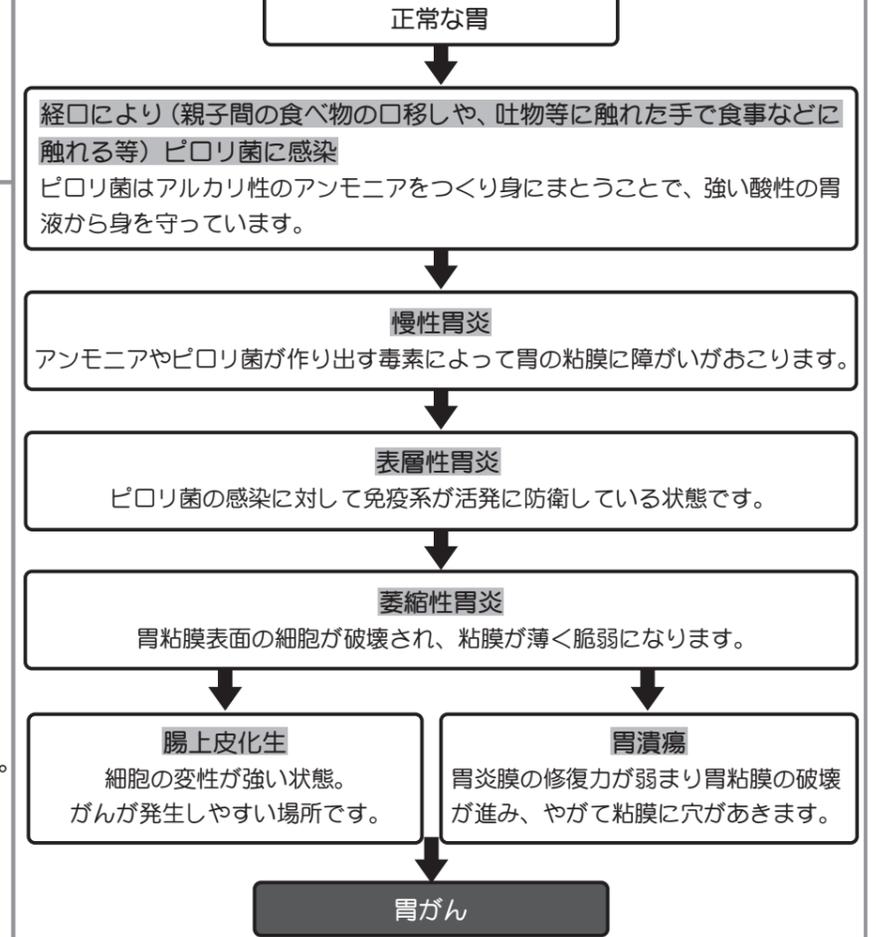
右記のように、ピロリ菌の感染が胃粘膜の変性・がんに影響しています。他にも以下の因子が影響します。

喫煙：たばこには発がん物質が含まれています。また、血行を悪くして粘液の分泌を悪くします。

食事：高脂肪食…脂肪の多い食事は消化に時間がかかり、それだけで胃酸分泌量が多くなります。

高塩分：高濃度の塩分は胃粘膜を保護する粘液を破壊します。  
アルコール：発がん物質を体内に取り込ませやすくする作用があります。

## ☆胃粘膜の変化☆



## ☆胃の状態を見てみよう☆

胃は1日に食べものが幾度も入ってくる場所で、その度に胃酸と粘液を出して、胃を壊さないようにする必要があります。そのため、そのバランスが崩れてくると正常な胃の状態から胃がんへの進行は速いものもあります。胃の状態をできるだけ早く把握するためにも、1年に1度は胃がん検診を受診するようにしましょう。

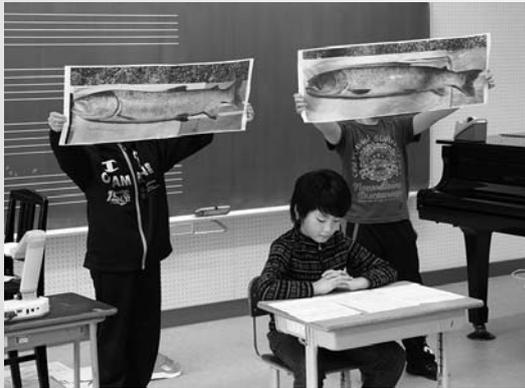
# シリーズ学校だより 159

各学校の取り組みを紹介します。

## ▶▶南富良野小学校▶▶▶



**保育所交流**  
2年生は、保育所の年長さんと1年生を招待し『大おもちゃ大会』を開催しました。『みんなが楽しめるおもちゃ大会にしよう!』をテーマに、おもちゃ作り、ゲームルール決め、司会進行の原稿などの準備を頑張りました。「こうやって遊ぶんだよ」と実演を交えてやり方を教えたり、「こつちあいてますよあ」と積極的に声をかけていました。保育所の皆さんに「いろんなおもちゃがあつてとても楽しかった」と言ってもらえて、誇らしげな自信に満ちあふれた笑顔になりました。



**環境学習**  
4年生は夏の時期にパンケヤラ・イクトラシユベツ・シーソラブチの、3つの川の環境を調べて来ました。そのまとめとして、3年生と先生方をお客さんに発表会を行いました。『川に住む生き物』『イトウの成長・くらし』『イトウの食べ物』『学習で行った3つの川の違い』発表の方法も様々で、ニュース番組風・クイズ・人形劇・ポスターセッションなど、今日までに培われた力を存分に発揮したものでした。役場の大光明さんが思わず感嘆の声を上げるほど、熱のこもった楽しくわかりやすい伝え方でした。

## 寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。  
南富良野町へ

- まちづくり応援寄附金
- 幾 寅 石名坂貴恵子様より故石名坂勝夫様生前に対するお礼として 10万円
- 札幌市 新田博彰様より故新田松枝様生前に対するお礼として 10万円
- 千葉県 太田 美子様 10万円
- 神奈川県 森田幾二郎様 10万円
- 大阪府 小郷 典子様 10万円
- 京都府 山口 淳子様 10万円
- 社会福祉協議会へ
- 幾 寅 森井正則様より故森井智恵子様生前のご厚志に対するお礼として 10万円
- 富良野市 工藤恵子様より故宮越イクヨ様生前のご厚志に対するお礼として 3万円
- 一味園からまつ園・いづら園・ふくしあへ
- 落 合 照 井 健 一 様
- 幾 寅 南富良野町文化協会 様
- 幾 寅 加 藤 トモ子 様
- 幾 寅 塩 貝 宏 子 様
- 幾 寅 高 松 昌 弘 様
- 幾 寅 糠 谷 雄 次 様

- 金山 齋 藤 忠 宏 様
- 富良野市 磯 江 フク子 様
- 富良野市 大久保 睦 子 様
- 富良野市 高 田 美 雪 様
- 富良野市 白 澤 英 二 様
- 富良野市 糠 谷 ヒロ子 様
- 富良野市 林 静 江 様
- 旭川市 池 田 典 子 様
- 旭川市 澤 田 光 江 様
- 旭川市 塩ノ入 文 子 様
- 札幌市 工 藤 一 三 様
- 札幌市 吉 岡 繁 勝 様
- 東京都 帰 山 潤 子 様

★お悔やみ申し上げます

- 幾 寅 石名坂 勝 夫(62)  
平成28年2月2日逝去
- 金 山 佐 政 信(93)  
平成28年2月9日逝去
- 金 山 河 合 須 子(83)  
平成28年2月25日逝去

南わたしたちのまち

(平成28年2月末日現在)

人 口 2,630人(△7)  
男 1,319人(△4)  
女 1,311人(△3)  
世帯数 1,441戸(△3)  
( )内は前月比